

最近のビザ緩和(一般旅券所持者)

2017年7月 外務省

開始日		国名	緩和措置 (最長滞在・有効期間)
2013年	7月 1日	タイ	IC旅券ビザ免除(15日)
		マレーシア	IC旅券ビザ免除再開(90日)
		ベトナム, フィリピン	数次ビザ導入(15日・3年)
		インドネシア	数次ビザの滞在期間延長(30日・3年)
	10月15日	アラブ首長国連邦	数次ビザ導入(90日・3年)
	11月18日	カンボジア, ラオス	数次ビザ導入(15日・3年)
	11月25日	パプアニューギニア	数次ビザ導入(15日・3年)
2014年	1月15日	ミャンマー	数次ビザ導入(15日・3年)
	7月 3日	インド	数次ビザ導入(15日・3年)
	9月30日	インドネシア, フィリピン, ベトナム	数次ビザ発給要件の大幅緩和(30日・5年) (訪日歴及びG7への渡航歴がある者は渡航費用支弁能力を確認する資料の省略等)
	11月20日		指定旅行会社パッケージツアー参加者の申請手続き簡素化(15日)
	12月 1日	インドネシア	IC旅券事前登録制によるビザ免除(15日・3年)
2015年	1月19日	中国	①商用目的, 文化人・知識人数次ビザの緩和(90日・5年) (商用: 訪日歴の要件撤廃, 文化人・知識人: 身元保証書等の省略) ②沖縄県・東北三県数次ビザの緩和(30日・3年) (過去3年以内に訪日歴のある者の経済要件緩和, 家族のみの渡航可) ③相当の高所得者向け数次ビザの導入(90日・5年) (訪問地要件のない新しい数次ビザ, 最長有効期間5年, 家族のみの渡航可)
	6月15日	ブラジル	数次ビザ導入(30日・3年) →2016年2月2日から最長滞在期間90日 →2017年2月1日から滞在期間90日の発給要件の緩和
	8月10日	モンゴル	数次ビザ導入(15日・3年)
2016年	1月11日	インド	数次ビザ発給要件の大幅緩和(30日・5年) (訪日歴及びG7への渡航歴がある者は渡航費用支弁能力を確認する資料の省略等)
	2月15日	ベトナム・インド	数次ビザ発給要件の緩和(90日・10年) (我が国初となる最長有効期間10年の導入, 発給対象者の拡大等)
	10月 3日	カタール	数次ビザ導入(90日・3年)
	10月17日	中国	①商用目的, 文化人・知識人数次ビザの緩和(90日・10年) (最長有効期間10年への延長, 発給対象者の拡大等) ②一部大学生・卒業生等の個人観光一次ビザ申請手続き簡素化(30日)

最近のビザ緩和(一般旅券所持者)

2017年7月 外務省

開始日		国名	緩和措置 (最長滞在・有効期間)
2017 年	1月1日	ロシア	①数次ビザ導入(30日・3年) ②商用目的, 文化人・知識人数次ビザの緩和(90日・5年) (最長有効期間5年への延長, 発給対象者の拡大等) ③自己支弁による渡航の場合, 身元保証書等の省略
	2月1日	インド	大学生・卒業生等の一次ビザ申請手続き簡素化(30日)
	5月8日	中国	①十分な経済力を有する者向け数次ビザの導入 (訪問地要件のない新しい数次ビザの導入。) ②相当の高所得者向け数次ビザの緩和 (初回の渡航目的を観光に限定しない。航空券, 宿泊先等の自己手配を可とする。) ③東北六県数次ビザ (青森県, 秋田県, 山形県を追加。過去3年以内の訪日歴要件を廃止。) ④中国国外居住者に対する数次ビザの導入 (相当の高所得者(90日・5年)／十分な経済力を有する者(30日・3年)) ⑤クレジットカード(ゴールド)所持者の一次ビザ申請手続き簡素化
	6月5日	中央アジア5か国 (カザフスタン, キルギス, タジキスタン, トルクメニスタン, ウズベキスタン) 及びジョージア	①商用目的, 文化人・知識人数次ビザの緩和(90日・5年) (最長有効期間5年への延長, 発給対象者の拡大等) ②自己支弁による渡航の場合, 身元保証書等の省略
	7月1日	アラブ首長国連邦	旅券の事前登録制によるビザ免除(30日・3年)